

## 九州大学 先導物質化学研究所 准教授公募について

このたび本研究所では、下記要領により准教授を公募いたします。つきましては、貴機関の関連部局等にご周知いただくとともに、適任者の応募についてよろしくお取り計らいくださいようお願い申し上げます。

### 記

#### 1. 募集人員：

准教授 1 名。

#### 2. 所属：

ソフトマテリアル部門 ソフトマテリアル学際化学分野（田中 賢 教授が在任）。

研究所の概要および公募内容の詳細については、<http://www.cm.kyushu-u.ac.jp/>

（九州大学先導物質化学研究所ホームページ）をご参照下さい。

#### 3. 募集研究分野：

ソフトマテリアルサイエンス（広い意味でのソフトマテリアルの創造と機能開発、機能発現機構の解明に関する研究。先導物質化学研究所の研究の多様性を踏まえ、化学、物理、生物を中心とした研究領域を対象とします。）。

**望ましい人材：**当研究所において平成 26 年度に新設されたソフトマテリアル部門の中核研究分野の一つとして、ライフイノベーションに資する新規学際化学（例：ソフトバイオマテリアル、生物と非生物をつなぐ界面化学、他）を開拓し、先導的研究を行う方。また、ソフトマテリアル研究に関する国際共同研究を企画および実施可能な方。有機分子、高分子などの設計・合成、表面・界面解析、細胞培養技術のいずれかに関する研究実績がある方。実験もしくは理論的な視点から、ソフトマテリアルに関連した研究を遂行し、積極的に産学連携・共創に取り組める方。英語でのコミュニケーション能力に優れ、国際交流に実績と意欲があり、所内外の研究者と連携して、研究・教育、人材育成を推進できる方。

#### 4. 教育：

九州大学大学院工学府・物質創造工学専攻に協力講座教員として参画するとともに、工学部・物質科学工学科での教育に協力いただくことがあります。

同専攻の内容については、<http://www.chem.kyushu-u.ac.jp/~appchem/index.html>（九州大学大学院工学研究院応用化学部門ホームページ）を参照ください。

**5. 応募資格：**

博士の学位を有する方。

**6. 任期：**

5 年（再任可<sup>\*</sup>。採用から 4 年が経過した後に再任審査があります。）

<sup>\*</sup> 無期労働契約への転換は、本学就業規則が定めるところにより行われます。

**7. 着任時期：**

採用決定後、可能な限り早い時期。

**8. 応募書類：**

A4 版にて作成のこと。

① 履歴書（写真貼付、E-mail 連絡先を明記）。

② 業績書（(a) 原著論文（査読の有無を区別）、(b) 総説・著書・紀要、(c) プロシーディング、(d) 特許（出願、取得を明記）、(e) その他、に分類し、それぞれを年順に記載。著者が複数である論文等については、著者全員を列記し、応募者名にアンダーラインを付すこと。代表論文として別刷を提出したものは○印を付けること。）。

③ 代表的論文等の別刷り（コピー可）。ただし、10 編以内。

④ これまでの研究概要（A4、2 枚以内）。採用後の研究・教育に対する抱負と計画（A4、2 頁以内）。

⑤ 外部資金獲得状況(科学研究費、研究助成金、研究奨励金等)。

⑥ 特記事項（受賞等、研究業績をアピールする事項）。

⑦ 応募者についてコメントを求め得る方 3 名（国内および国外の方をそれぞれ 1 名は含めること）の氏名、連絡先、職名、電話番号、E-mail アドレス。選考の過程で推薦書を求めることがあります。

**9. 公募締切：**平成 29 年 5 月 31 日（水）（必着）

**10. 応募者書類提出先：**

〒819-0395 福岡市西区元岡744 CE41 九州大学 先導物質化学研究所（伊都地区）

所長 高原 淳

応募書類は簡易書留とし、「ソフトマテリアル学際化学分野 准教授応募書類在中」と朱書のこと。

## 11. 問い合わせ先：

九州大学 先導物質化学研究所 田中 賢

TEL: 092-802-6235

E-mail: masaru\_tanaka@ms.ifoc.kyushu-u.ac.jp

Website: <http://www.soft-material.jp/>

## 12. 注意事項：

\*着任後は、同分野 田中教授と協力して研究室を運営していただきます。

\*最終選考において、ヒアリング（日本語および英語）を実施します。

\*応募書類は返却致しません。

\*九州大学では男女共同参画社会基本法（平成 11 年法律第 78 号）ならびに、「障害者の雇用の促進等に関する法律（昭和 35 年法律第 123 号）」および「障害を理由とする差別の解消の促進に関する法律（平成 25 年法律第 65 号）」の精神に則り、教員の選考を行います。九州大学男女共同参画推進室の活動については、以下をご参照下さい。<http://danjyo.kyushu-u.ac.jp/>

以上。